

職員研修

～課題探究の進め方～

令和4年4月7日（木）、今年度最初のSSH 研究開発に関する職員研修を行いました。研究開発第1期の5年次にあたる今年度は、4年間の実践を踏まえて、課題探究の進め方をメインに研修を行いました。

まず、昨年度と同様に、本校の探究スタイルである「生徒が自分達で問題を見つけ、試行錯誤を繰り返しながら取り組み、必要なスキルはその都度身につけていく」ことを改めて全体で確認しました。

次に、課題として上がった「探究活動の際の助言やサポートが難しかった」を改善するため、『実際の成果物を用いた助言ポイントの共有』を行いました。R2年度とR3年度とで同一生徒が作成した探究活動ポスターを題材にし、①R2年度のポスターで助言すべきこと、②R2年度からR3年度の指導で改善されたこと、③R3年度のポスターで更に助言すべきこと、を個人検討した後で、相互で共有する時間を設定しました。その後にもとめとして、SSH企画部で事前検討した助言ポイント例を共有し、さらに昨年度各種大会で優秀な評価を得た別のポスター原稿を共有しました。実施後、「指導方針の共有ができて安心した」との声もありました。

まだまだ研究開発は途中段階ですが、生徒の資質向上のため全職員で研究開発に取り組んで参ります。皆様からのご指導・ご助言をお待ちしております。



写真 左上：研修のようす
右上：全体の様子
左下：SSH企画部による助言ポイント提示

図1 左：R2年度 右：R3年度
の探究活動ポスター原稿